

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	各務原市立蘇原中学校		
実 施 期 間	平成25年10月26日(土)～11月3日(日)		
実 施 概 要	①PTAリサイクル活動 ②親子逆転体験 ③市民清掃への参加		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	347人	計 347人
	地域関係者	0人	
実 施 状 況	① P T Aリサイクル活動に全生徒が参加し、地区ごとに分かれて親子で古紙等を回収したり、学校に運ばれてきた古紙等をトラックに積み込む作業を行ったりした。 ② 総合的な学習の一環として、「親子逆転体験」を実施した。生徒は夏休みを利用して弁当づくりなどを行い、その体験をもとに日頃は親が行っている「掃除・洗濯・夕食作り」の計画を立て、帰宅して自力で行った。保護者は、その生徒に代わって同じ時間帯に学校を訪れ、授業を受けたり、給食を食べたりして普段生徒が過ごしている学校生活を体験した。 ③ 年2回行われる「各務原市市民清掃」に、地域の一人として参加をした。各地区の代表生徒が事前に自治会長との打合せを行い、地区生徒会の場で開始時刻や活動場所、鎌などの持ち物を伝え、参加の仕方を確認した。当日は、それぞれの地区で自治会の方からの助言を受けながら、草刈作業などを行った。		
成果及び課題	① 昨年から変更した、学校にすべて回収した古紙を運んでくるやり方が定着し、生徒と保護者が協力して円滑に作業を行うことができた。やや学校で作業する生徒数が多くて分担が十分できないこと、雨天時の中止連絡が地域で徹底しにくいなどの課題が残った。 ② 来校した保護者に、給食や掃除、10月の体育祭で生徒たちが頑張った大縄跳びなどを体験していただいた。「学校での子どもの様子に触れることができ、今日帰ったら会話がはずむかなと感じました。」「先生やほかのみなさんと一緒に考えたり笑ったり、想像していた以上に楽しい体験でした。」など、好評を得た。 ③ 11月3日に行われた第2回市民清掃には、岐阜新聞テストのあった3年生も含め、354名(全生徒の42.9%)の生徒が参加した。事前に学校でも各地区の生徒を集め打合せを行い、当日の部活動開始時刻も10時以降にずらすなど配慮して、学校としても積極的に参加を促した。		